

# ぴあ

## 2024年度のご報告

2024.4.1-2025.3.31

～集客エンタテインメント市場の活況ぶりがさらに加速～  
大型イベントの主催、ソリューション事業やカード会員の拡大、  
ぴあアリーナMMの堅調な稼働率などを追い風に

営業利益、経常利益、  
当期純利益、いずれも**過去最高**を記録

新規事業への  
投資成果も

©Expo 2025



大阪・関西万博開幕、  
九月には世界陸上も



国際イベントのチケットリングを全面受託



### ヴェニューネットワーク拡大中

「トFROM八重洲」内シアターも  
2026年オープン予定



「感動のライフライン」事業の構築に向けて  
中期経営計画「2期目」は  
目標を大きく上回り達成

「感動のライフライン」事業の構築に向けて

## PIA TECH LAB

札幌にシステム開発拠点、現地採用を開始

第6回 PIA FILM FESTIVAL 大島渚賞は  
「ナミビアの砂漠」の  
山中瑤子監督に決定

ぴあ総研  
東京藝大・龍谷大と  
産学連携をスタート  
エンタメの役割を共に考える  
パネルディスカッションを  
大阪・関西万博で開催



代表取締役社長  
矢内 廣

## ぴあを応援してくださる皆様へ

# いよいよ変身の成果を勝ち獲る年に

### 3年の中期経営計画の達成に向けて

皆様には平素よりご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。お陰さまで、ぴあグループの当連結会計年度におきましては、一昨年より3期連続の黒字を達成することができました。当社シンクタンクのぴあ総研の調査では、大規模会場での大型興行の増加、動員数やチケット単価の上昇等により、国内集客エンタメ市場はすでにコロナ禍前を大幅に上回る規模で活況を呈しています。ぴあグループはこうした追い風の中、音楽・演劇・スポーツ・夏フェス等の大型興行の主催、集客イベントのチケット販売、チケットビジネスを核としたソリューション事業やぴあカード会員事業の拡大、「ぴあアリーナMM」の堅調な稼働率などにより、取扱高ベースでの売上も約2,700億円規模に達し、連結会計年度で過去最高の水準となりました。また、中期経営計画に掲げた新規事業への戦略的投資の成果も表出し始め、営業利益・経常利益・当期純利益は、いずれも前期実績を大幅に上回り、過去最高を更新しました。一方、コロナ禍による多額の累積損は解消にまでは至らず、大変遺憾ながら当期の配当も無配とさせていただきます。中期経営計画の最終年度でもある2025年度中には累積損も一掃し、6期ぶりの復配を実現したいと思っております。

### 大阪・関西万博の盛り上がり追い風に

中期経営計画では、チケット流通ビジネスを核とした基幹事

業のさらなる拡大とともに、経営基盤の"変身"を図るべく、新規事業・サービスの創出と育成も進めてきましたが、利益ベースでは2年目にして当初目標を大きく上回る進捗を辿っております。特に、開催中の大阪・関西万博ではチケット業務を全面的に受託しているほか、当社システムを利用した、会員登録不要で、希望の来場日時とゲートを選択するだけの最短ステップで入場できる「EXPO Quick」もリリースしました。同時に、他社に先駆けて、いち早く刊行した万博公式ライセンスガイドブック『大阪・関西万博ぴあ』は、レジャー系のムック本としては、異例の80万部という発行部数に達しており、チケット事業と出版事業の両方を持つ当社の強みが発揮されております。また、9月に開催を控えた「東京2025世界陸上」でも、オフィシャルサポーターとしてチケット業務全般を受託しており、70万枚の観戦券の約半数をすでに販売しています。特典や付加価値がセットされたホスピタリティチケット事業も順次収益化が進んでおり、いよいよ変身の成果を勝ち獲る段階に至っています。

一方、日本初の民設民営の大規模アリーナ「ぴあアリーナMM」は、週末は約1年半先まで予約が埋まる人気ぶり、ライブホールの「豊洲PIT」「仙台PIT」ともども、高い稼働率で推移しています。加えて2026年には、東京駅直結の「TOFROM YAESU TOWER(トフロム八重洲タワー)」内の劇場(約800名収容)もオープン予定です。併設される複数のカンファレンスホールや会議室も同時に運営し、各施設を連動させることで、

エンタメ、ビジネス、ショーケース等の多様なニーズにお応えします。当グループでは今後も、こうしたヴェニューネットワークの拡大を全国に進めてまいります。

### サステナブルな文化環境の整備を目指して

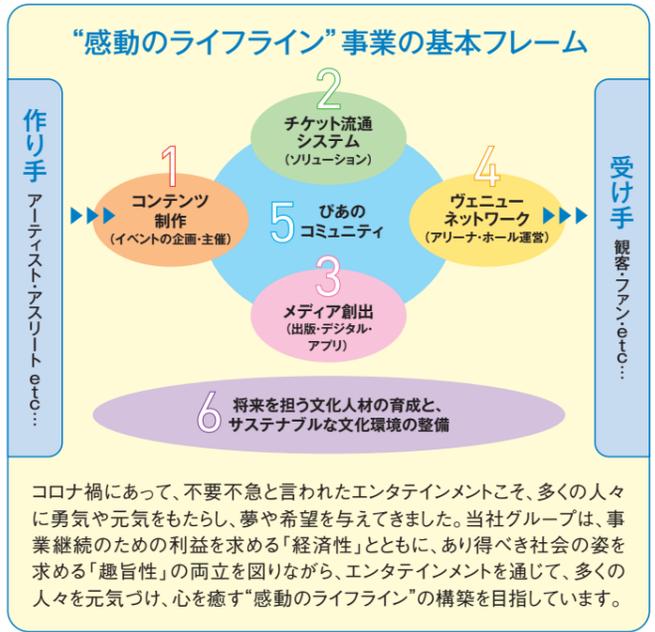
国内で唯一、ライブ・エンタテインメント市場を対象にした「ライブ・エンタテインメント白書」を毎年発行しているぴあ総研では、2022年より「集客エンタメ産業の未来に向けた、社会的意義と本質的価値」について提言するシンポジウムを開催しています。文化・芸術・エンタメ・スポーツの持続的な発展のあり方、さらには社会課題の解決におけるこれらの分野の大きな可能性について議論を展開していますが、第4回目の今年は6月23日に京都で開催するほか、8月の大阪・関西万博でも、未来の教育や社会におけるエンタメの役割を共に考えるパネルディスカッションの開催を予定しています。また、東京藝術大学、龍谷大学とも産学連携協定を締結しました。今年からはサステナビリティレポートも発行(別添)し、エンタテインメントを通じた持続可能な未来への貢献を継続してまいります。

### ぴあは若くて新しいチャレンジを応援します

昨年、第46回目を開催した「ぴあフィルムフェスティバル」では、最年少の14歳を含む18歳以下の監督作品が3本も入選し、入選監督の平均年齢も23.1歳となり、前回の第45回より3歳も若返りました。また、当グループの若手有志によって企画運営されている、新人バンドを応援するライブハウスイベント「Grasshopper」も30回を超える公演を開催しており、大変好評です。パリ五輪でもたくさんの10代のメダリストが誕生しましたが、若者はインターネットを背景に、「個の発露」に手応えを感じ始め、エンタテインメントに「抛り所」を見つけようとしているのだと思います。そうした若者たちがエンタメ市場を下支えているとも言え、人々がエンタメに心の豊かさを求める流れは、今

後も拡大していくものと考えています。これらを背景に、当グループでは、社業を通じてエンタメの作り手と受け手を一気通貫に結ぶ「感動のライフライン」の構築を進め、市場のニーズに応えるとともに、集客エンタメ業界のサステナブルな発展に向けて、人材や文化の育成に注力してまいります。

なお、ぴあグループは引き続き、SDGs18番目の目標として、“Making Life and Society rich with Art, Culture, Entertainment and Sports.”(文化芸術・エンタメ・スポーツで、心豊かな暮らしと社会を。)を掲げ、心豊かな暮らしと社会のために、あらゆる人々の文化的活動を強化・支援することを提言しています。100年企業を目指して、役員・従業員一丸となって歩みを進めていく所存ですので、どうか引き続き温かいご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。



## 2024年度の主な活動

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

- 「SODA presents Battle of Rock」(ぴあアリーナMM)を主催
- ぴあ総研シンポジウム「集客エンタメの社会実装に向けて〜集客エンタメを核とした地域活性〜」開催
- JALの国際線・国内線の機内エンタテインメントにて「PFFアワード」受賞作品の上映をスタート
- 「YOKOHAMA GO GO DOG FES 2024春」を主催
- 「アゲアゲめしAWARD公式ガイドブック」第10回 沖縄書店大賞、準大賞受賞
- 「METROCK 2024」(大阪・東京)を主催
- 「第51回定時株主総会」を開催。オンライン配信も実施
- 東京2025世界陸上財団と「東京2025世界陸上スポンサーシップ契約」を締結
- ぴあの公式キャラクター・びっけるとくまっぴーのLINEスタンプ登場
- 「METROCK 2024」(大阪・東京)を主催
- 「第51回定時株主総会」を開催。オンライン配信も実施
- 東京2025世界陸上財団と「東京2025世界陸上スポンサーシップ契約」を締結
- ぴあの公式キャラクター・びっけるとくまっぴーのLINEスタンプ登場
- 「EURO JAPAN CUP 2024 セレブソ大阪 vs ボルシア・ドルトムント」に出資参画
- 「2024 神宮外苑花火大会」を主催
- 世界最高峰のフラコンペティション「メリーモナークフェスティバル」の入賞者によるエキシビジョン「ナーボオケラ2024」(ぴあアリーナMM)を主催
- 「Nä Pookela 2024」を主催
- 「2024 神宮外苑花火大会」を主催
- 世界最高峰のフラコンペティション「メリーモナークフェスティバル」の入賞者によるエキシビジョン「ナーボオケラ2024」(ぴあアリーナMM)を主催
- 「Nä Pookela 2024」を主催
- JALとの業務提携により、JALの会員に向けてエンタテインメント体験を強化すると発表
- 「ぴあフェス PIA MUSIC COMPLEX」(横浜)を主催
- 「Hello Kitty展 一わたりが変わるとキティも変わる」(東京国立博物館)を主催
- 「YOKOHAMA MUSIC HARBOR」(横浜)を主催
- 「2024 MUSIC BANK GLOBAL FESTIVAL in JAPAN」(福岡)を主催
- 「Hello Kitty展 一わたりが変わるとキティも変わる」(東京国立博物館)を主催
- 「YOKOHAMA MUSIC HARBOR」(横浜)を主催
- 「2024 MUSIC BANK GLOBAL FESTIVAL in JAPAN」(福岡)を主催
- Cake.jpとパンやケーキのグルメ領域で協業。第1弾として、パン専門通販サイト「パン屋さん.jp」をオープン
- 「後世に残したい 東京最高の名物料理レストランウィーク」を主催
- ユニタビを活用した「福岡よか街プロジェクト」が、スポーツ文化ツーリズムアワード「新しい観光賞」特別賞を受賞
- 「パンのフェス2025 春 in 横浜赤レンガ」(横浜)を主催
- 「カルチャーコンピニエンスクラブ」の初の協業イベント「おやつ市場 in 二子玉川」(東京)を主催
- 「第6回大島渚賞」発表
- 「第29回PFFスカラシップ作品」恋脳Experiment 劇場公開
- 「ぴあ及びぴあ総研と東京藝術大学が共同研究契約を締結」
- 「ぴあ総研と龍谷大学が連携協定を締結」

# “感動のライフライン” 事業の基本要素 ①

## 2 チケット流通システム

入場券販売のみならず、来場者の入退場管理のシステムまで提供している「大阪・関西万博」が無事に開幕しました。当社がオフィシャルサポーターを務める、9月開幕の「東京2025世界陸上」含め、サッカーやラグビーのW杯やオリンピック・パラリンピックの経験を活かして、国際的な大会やイベントにソリューションを提供しています。



また、欧米では広く普及している、エンタメ体験の付加価値を高める「ホスピタリティプログラム」も、本格始動した2024年度はラグビーの国際戦やジャパンオープンテニス、新国立劇場のパレエ公演など多くのイベントで好評を博しました。さらにJALのマイレージ会員向けにマイル交換サービスを開始するなど、



特別体験を多くのお客様に届ける機会を拡大しながら、事業としても順次収益化が進んでいます。ぴあグループでは、こうした事業を通じて、集客エンタメ産業のサステナブルな継続と発展を支えてまいります。

## 4 ヴェニューネットワーク

コンサートに最適化した、約1万人収容の「ぴあアリーナMM」(横浜・みなとみらい)は、1年半先まで週末の予約が埋まり、引き続き好調に稼働しています。また、「豊洲PIT」「仙台PIT」に続き、東京駅・八重洲中央口前に建設中の「TOFROM YAESU TOWER」内にオープンする劇場や複数のカンファレンス施設の運営も決定しました。オープン前から、東京駅前との絶好の立地や、施設の複合利用などに注目が集まる中、2026年の開業に向けて着々と準備を進めています。



## 5 ぴあのコミュニティ

エンタテインメントファンの活動をバックアップする、ぴあならではのサービス「ぴあカード」の会員数が35万人を超えました。約2,200万人にご登録いただいている「ぴあ会員」向けのサービスに加えて、様々なサービスや特典が好評です。「ぴあ」(アプリ)も、2018年のサービススタート以来「ぴあニスト(アプリ会員)」登録者数は約165万人に達しました。もちろん、ぴあを応援してくださる約3万人の株主の皆様もぴあを支える大事なコミュニティです。



## 1 コンテンツ制作



**PIA MUSIC COMPLEX 2025(ぴあフェス)**  
2025/10/4(土)・5(日)  
●横浜・ぴあアリーナMM

### ミュージカル『ジェイミー』

2025/7/9(水)~7/27(日)  
●東京・東京建物プリリアホール  
2025/8/1(金)~8/3(日)  
●大阪・新歌舞伎座



### 反田恭平 ピアノリサイタル 2025

2025/11/20(木)~2025/12/1(月)  
●東京・サントリーホール  
他全国9会場

©Yuji Ueno

### ～ぴあPresents～ エンタメ業界研究フェス

2025/9/8(月)  
●横浜・ぴあアリーナMM



2025.2.14(水) 15(木) 16(金)  
●横浜・ぴあアリーナMM

### 横浜を“音楽のまち”に



横浜市と連携し、「YOKOHAMA MUSIC HARBOR」「Live! 横浜」など様々な音楽イベントを街ぐるみで企画・開催。“音楽のまち”としての認知向上に取り組む。

### “ユニタビ”で地域誘客



当社開発のアプリ「ユニタビ」を活用し、サッカー観戦者に観光・飲食情報を提供。スタジアムを起点に街全体への回遊を促し、地域経済の活性化を図る。

## 3 メディア創出

### 大阪・関西万博ぴあ

発行部数が80万部を突破した万博公式ライセンス商品。今一番売れている万博ガイド!



### ぴあMUSIC COMPLEX (PMC) SPECIAL EDITION 3 Mrs. GREEN APPLE

10刷・13万部発行。2023年に発売されたミセス初の公式本。発行から2年近く経っても重版を重ねる、異例のロングセラーヒットに!

### 森のカフェ 緑のレストランシリーズ

シリーズ累計46万部発行。癒しの「森カフェ」を紹介する人気シリーズ。北海道から沖縄まで、日本全国のエリアで展開中。



### まるごとぜんぶシリーズ

10エリアで発行。自治体やその地域の企業、団体とタッグを組み、地域活性化を図る地元愛にあふれたシリーズ。





# 会社情報 (2025年3月31日現在)

## 会社概要

商号	ぴあ株式会社 (PIA Corporation)
本店所在地	東京都渋谷区東1-2-20 渋谷ファーストタワー
設立	1974年12月
資本金	6,468百万円
社員数(連結)	517名

## 事業内容

コンサートやイベントの企画・制作・運営、音楽・スポーツ・演劇・映画・各種イベント等のチケット販売、スポーツ団体・劇団・ホールなどへの各種ソリューションサービスの提供、ぴあアリーナMMなどホール・劇場の企画・運営、エンタテインメント・レジャー領域を中心としたネットメディアや出版物の企画・編集など、エンタテインメント全般に付随する各種事業

## 役員

代表取締役社長	矢内 廣
取締役副社長	木本 敬巳
専務取締役	吉澤 保幸
常務取締役	村上 元春
取締役	小林 覚
取締役	東出 隆幸
取締役	川端 俊宏
取締役(社外)	宮本 暢子
取締役(社外)	一條 和生
取締役(社外)	村井 満
取締役(社外)	佐藤 則之
取締役(社外)	寺田 美穂
常勤監査役(社外)	能勢 正幸
監査役(社外)	松田 政行
監査役(社外)	糸谷 祥輝

(※役員構成は第52回定時株主総会決議後の6月21日時点の情報を掲載しています。)

## 主要グループ会社

チケットぴあ名古屋株式会社  
チケットぴあ九州株式会社  
ぴあ総合研究所株式会社  
ぴあグローバルエンタテインメント株式会社  
ぴあフィールドサービス株式会社  
株式会社東京音協  
MECぴあクリエイティブ株式会社  
ぴあ朝日ネクストスコープ株式会社  
PIA DAIMANI Hospitality Experience株式会社  
ぴあライブクリエイティブ株式会社

## 株式の状況

発行済株式総数	15,656,713株
株主数	30,607名

## 主な株主

株主名	持株比率(%)
矢内 廣	19.51
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	9.00
TOPPAN株式会社	6.95
きらぼしキャピタル東京 Sparkle 投資事業有限責任組合	5.22
株式会社セブン&アイ・ネットメディア	4.50
株式会社セブン・イレブン・ジャパン	4.50
三菱地所株式会社	4.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3.87
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	1.94
矢内アセットマネジメント株式会社	1.28

## 株式メモ

上場取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	4337
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
配当受領株主確定日	毎年3月31日(中間配当を実施するときの株主確定日は、9月30日です)
公告方法	電子公告(URL) <a href="https://corporate.pia.jp/ir/">https://corporate.pia.jp/ir/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞にて行います)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	TEL.0120-782-031
電話お問合せ先	TEL.0120-782-031
インターネットホームページ	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

## 株主優待のご案内

### 株主優待制度について

2025年3月31日現在の株主の皆様に対し、以下の通り株主優待を実施しています。

### 1. 優待品目

① オリジナル図書カード、オリジナルシネマギフトカード、「災害復興のための、ぴっけろくまっぴー募金」から、下記優待金額(年2,500~11,000円)の範囲内で自由に組み合わせて事前にお選びいただけます。



### ② アプリ

[有料コンテンツの利用]

**ぴあ** 年6,000円分

2025年3月31日時点で2期継続、100株以上を保有していただいている株主の皆様は、通常年間6,000円がかかる「ぴあ」(アプリ)の有料コンテンツを1年間無償でご利用いただけます。詳しくは、対象となる株主様に別途送付されるお知らせをご覧ください。

### 2. 優待区分

保有期間 保有株式数	2期未満 (1年未満)保有	2期以上(1年超)継続保有	
	優待	優待	アプリ
1,000株以上	5,500円分	11,000円分	ぴあ 年6,000円分
100株以上	2,500円分	5,000円分	ぴあ 年6,000円分

### 「ぴあ」(アプリ)で、ワード検索ではたどり着けない出会いと発見を

2011年の情報誌『ぴあ』の休刊を経て、「エンタテインメントとの偶然の出会いと発見」を提供するために新しく生まれ変わった「ぴあ」(アプリ)。スタートから6年半で、ぴあニスト(アプリ会員)登録者数は165万人に達し、一部の情報や記事は「ぴあ」(WEB版)でも展開しています。好みの映画監督や俳優、ピックアップした公演をお薦めしてくれる「水先案内人」などをぜひ登録することで、自分だけの『ぴあ』が作れるパーソナライズedのサービスも好評です。今後もコンテンツや特典を拡充しながら、エンタメファンの皆様へ新しい出会いと発見をお届けしてまいります。



### 「災害復興のための、ぴっけろくまっぴー募金」のお知らせ

ぴあグループでは、2024年3月より能登災害の復興のために、義援金チケットの発売、株主優待を利用した義援金の募集、オフィスへの募金箱の設置などに取り組みました。その結果、2025年3月31日時点で総額930,858円の義援金をお預かりし、その全額を「芸術・文化による災害復興支援ファンド」へ寄付を行いました。またこれらの募金に加え、ぴあグループより300万円の寄付を行っています。

2025年の株主優待制度より「災害復興のための、ぴっけろくまっぴー募金」と名を変え、寄付金をお預かりしています。エンタテインメントによる心の復興支援を目的に、被災地へ寄付いたします。募金の総額や寄付先は弊社ホームページでご報告させていただきますので、どうか今後ともエンタメを愛する皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

